



各 位

平成 17年 4月 28日

会社名 コスモ石油株式会社
 代表者名 代表取締役社長 木村 彌一
 (コード番号 5007 東証・大証・名証 第1部)
 問合せ先 取締役経営企画部長 鈴木 兼介
 TEL (03) 3798 - 3101

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 16年 11月 16日の中間決算発表時に公表した平成17年3月期の連結業績予想及び個別業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. 平成 17年 3月期連結業績予想数値の修正(平成 16年 4月 1日 ~ 平成 17年 3月 31日)

(単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成 16年 11月 16日 発表)	2,130,000	50,000	18,000
今回修正予想(B)	2,154,600	63,200	26,400
増減額(B - A)	24,600	13,200	8,400
増減率	1.2%	26.4%	46.7%
前期(平成16年 3月期)実績	1,916,277	19,472	8,178

2. 平成 17年 3月期個別業績予想数値の修正(平成 16年 4月 1日 ~ 平成 17年 3月 31日)

(単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成 16年 11月 16日 発表)	1,890,000	30,000	13,000
今回修正予想(B)	1,965,000	41,700	13,700
増減額(B - A)	75,000	11,700	700
増減率	4.0%	39.0%	5.4%
前期(平成16年 3月期)実績	1,678,736	7,056	3,109

3. 業績予想修正の理由

上記業績予想修正の主な要因は、売上高は前回想定(平成17年3月期中間決算公表時)と比較し、原油価格の高騰に伴い販売価格が上昇したことにより、連結売上高は 2兆1,546億円程度(前回想定比 246億円増加)、個別売上高は 1兆9,650億円程度(前回想定比 750億円増加)となる見込みです。

経常利益は、個別業績において、原油価格が高値で推移したことにより、総平均法による在庫評価の影響で売上原価を押し下げたことに加え、市況改善が図られたことなどが主な要因です。

以上の結果、連結経常利益は 632億円程度(前回想定比 132億円増加)、個別経常利益は 417億円程度(前回想定比 117億円増加)となる見込みです。

また、連結当期純利益は 264億円程度(前回想定比 84億円増加)、個別当期純利益は 137億円程度(前回想定比 7億円増加)となる見込みです。

(注)上記の業績見通しにつきましては、現時点で得られた情報に基づいて作成しており、実際の業績は、今後様々な要因によって異なる場合があることにご留意下さい。

以 上